



より強い感染予防対策を！ —新型コロナ対策広報活動—

栃木県に3度目の緊急事態宣言が発令されたことに伴い、市による広報活動を実施しました。

8月27日の夕方、佐藤市長ら約21名がJR・東武両駅前に立ち、不要不急の外出自粛や感染防止対策の徹底を強く訴えました。今回が最後の呼び掛けとなるよう、今まで以上の感染防止対策の徹底をよろしくお願いします。

解体する旧市庁舎で救助訓練

—震災対応救助訓練—

8月17日・18日、解体する市役所旧庁舎を利用した震災対応救助訓練が実施されました。

参加したのは、消防署の救助隊員等約30人。エンジンカッターや削岩機により、鉄筋コンクリートの床に穴を開け、階下の要救助者を救出する訓練を実施しました。

救助隊・宮本係長は「実際の建物を使用した訓練は初めて。今回の経験を現場で生かしたい」と話しました。



粟野コミュニティセンターの屋上から掲げられた横断幕

大会への機運を高める

—国体・障スポ横断幕寄贈—

8月19日に、ガラス工事業の(株)サンユー(口栗野)より、「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」の啓発用横断幕が市実行委員会に寄贈されました。

市実行委員会ではベリーちゃんやとちまるくんがデザインされた同横断幕を歩道橋など市内6カ所に設置し、来年開催の両大会に向けて、機運を盛り上げていきます。

新作歴史小説を出版

—ふるさと大使・水樹涼子さんから本の寄贈—

8月27日、かぬまふるさと大使の作家・水樹涼子さんが市長を表敬訪問しました。水樹さんは、新作の歴史小説『「聖なる衝動」外伝—小説・勝道上人の生きた時代—』を出版し、今回図書館へ本を寄贈頂きました。水樹さんにとって5年ぶりの歴史小説の出版となりますので、ぜひ、図書館や書店等でお楽しみください。

